

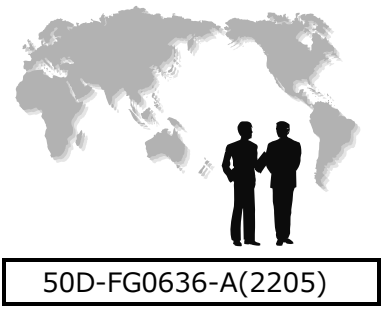
三菱電機 汎用シーケンサ用リニューアルツール

ベースアダプタ

形名

ERNT-1JR613B

ユーザーズマニュアル



50D-FG0636-A(2205)

● 安全上のご注意 ●

(ご使用前に必ずお読みください)

本製品のご使用に際しては、本マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って、正しい取扱いをしていただくようお願いいたします。

本マニュアルで示す注意事項は、本製品に関するもののみについて記載したものです。シーケンサシステムとしての安全上のご注意に関しては、以下のマニュアルを参照してください。

- ・MELSEC-Qシリーズ：QCPUユーザーズマニュアル(SH-080472)
- ・MELSEC iQ-Rシリーズ：安全にお使いいただくために(IB-0800525)

製品の保護機能を損なう恐れがありますので、記載内容を逸脱して使用しないでください。この「安全上のご注意」では、安全注意事項のランクを「警告」、「注意」として区別してあります。

警告 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。

注意 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

本マニュアルは必要ときに読めるよう大切に保管すると共に、必ず最終ユーザまでお届けいただくようお願いいたします。

【取付け上の注意事項】

警告

● 取付け、配線作業などは、必ず電源を外外部にて全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、感電あるいは製品の損傷の恐れがあります。

注意

● ベースアダプタは、以下のマニュアルに記載される一般仕様の環境で使用してください。一般仕様の範囲以外の環境で使用すると、感電、火災、誤動作、製品の損傷あるいは劣化の原因になります。

- ・MELSEC-Qシリーズ：QCPUユーザーズマニュアル(SH-080472)
- ・MELSEC iQ-Rシリーズ：安全にお使いいただくために(IB-0800525)

● ベースアダプタおよび対象シーケンサベースユニット(MELSEC-Qシリーズ、MELSEC iQ-Rシリーズ)、変換アダプタ固定台は、取付けネジにて確実に固定し、取付けネジは規定のトルク範囲内で確実に締め付けてください。落下による破損の原因になります。ネジを締め過ぎると、ネジ、ベースアダプタおよび対象シーケンサベースユニット(MELSEC-Qシリーズ、MELSEC iQ-Rシリーズ)の破損による落下の原因になります。

【立上げ・保守時の注意事項】

警告

● 清掃や端子ネジの増し締めは、電源を外外部にて全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、感電の恐れがあります。

ネジを締め過ぎると、ネジ、ベースアダプタおよび対象シーケンサベースユニット(MELSEC-Qシリーズ、MELSEC iQ-Rシリーズ)ベースユニットの破損による落下、短絡、誤動作の原因になります。

注意

● ベースアダプタを落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。破損の原因になります。

【廃棄時の注意事項】

注意

● 製品を廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

1. 概要

本マニュアルは、三菱電機汎用シーケンサ用リニューアルツールのベースアダプタ(ERNT-1JR613B)について説明したものです。

ベースアダプタは、JWシリーズまたはMEMOCON-SC GLシリーズ(以下、GLシリーズと称す)の取付け穴を利用し、MELSEC-Qシリーズ(以下、Qシリーズと称す)またはMELSEC iQ-Rシリーズ(以下、iQ-Rシリーズと称す)を設置可能とする製品です。(追加ネジ穴加工不要)

開封後、下記製品が入っていることを確認してください。

品名	形状	個数
ベースアダプタ本体		1
ベースユニット取付けネジ(M4×8)		4
本マニュアル	-	1

2. 製品仕様

(1) JWシリーズまたはGLシリーズ → Qシリーズ

ベースアダプタ形名	仕様			質量(g)
	JW / GLシリーズ 対応ユニット形名	Qシリーズ 対応ユニット形名	取付け可能 変換アダプタ固定台	
ERNT-1JR613B	JW-13BU JRMSI-MB22 JRMSI-MB22A	Q612B	ERNT-AQF12	975

(2) JWシリーズまたはGLシリーズ → iQ-Rシリーズ

ベースアダプタ形名	仕様			質量(g)
	JW / GLシリーズ 対応ユニット形名	iQ-Rシリーズ 対応ユニット形名	取付け可能 変換アダプタ固定台	
ERNT-1JR613B	JW-13BU JRMSI-MB22 JRMSI-MB22A	R612B	ERNT-1AR12F	975
		R610B-HT	ERNT-1AR10F6	

3. 実装と設置

3.1 取扱い上の注意事項

- 取付けは、必ずシステムで使用している外部供給電源を全相遮断してから行ってください。全相遮断しないと、感電あるいは製品の損傷の恐れがあります。
- ベースアダプタおよび対象シーケンサベースユニット(Qシリーズ、iQ-Rシリーズ)は、取付けネジにて確実に固定し、取付けネジは規定のトルク範囲内で確実に締め付けてください。ネジの締め付けがゆるいと、落下によるベースアダプタおよびQシリーズまたはiQ-Rシリーズベースユニットの破損の原因になります。ネジを締め過ぎると、ネジ、ベースアダプタおよび対象シーケンサベースユニット(Qシリーズ、iQ-Rシリーズ)の破損による落下の原因になります。
- ベースアダプタを落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。破損の原因になります。

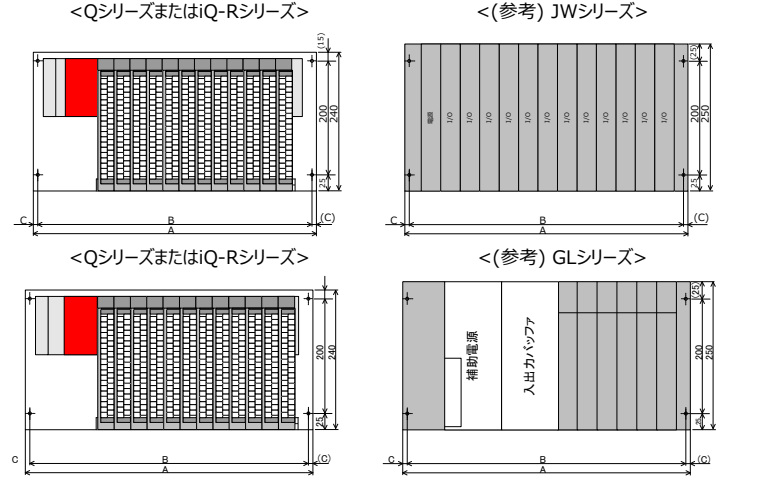
3.2 設置環境

使用するMELSEC-QシリーズまたはMELSEC iQ-Rシリーズのマニュアルを参照してください。

- ・MELSEC-Qシリーズ：QCPUユーザーズマニュアル(SH-080472)
- ・MELSEC iQ-Rシリーズ：安全にお使いいただくために(IB-0800525)

4. 取付け寸法

- JWシリーズまたはGLシリーズより縦寸法が小さくなります。
- ベースアダプタの取付け穴(4ヶ所)は、JWシリーズまたはGLシリーズベースユニットと同一取付け寸法ですので制御盤への追加ネジ穴加工は一切不要です。



ベースアダプタ形名	A	B	C	JW/GLシリーズ ベースユニット形名	A	B	C
	ERNT-1JR613B	480	460	10	JW-13BU JRMSI-MB22 JRMSI-MB22A	480	460

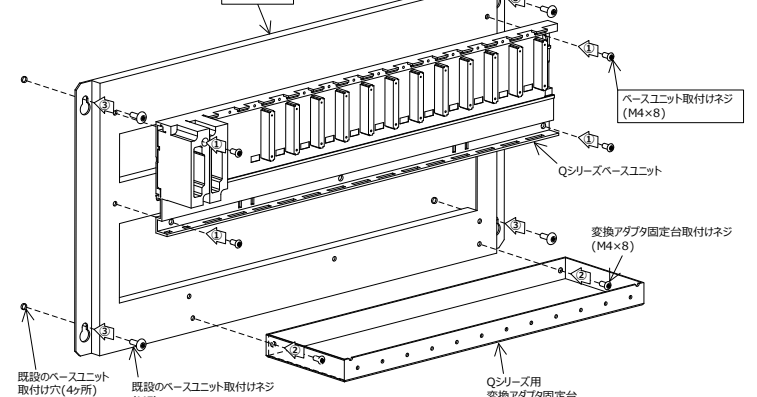
取付け上の注意

ベースユニット、変換アダプタ固定台の取付けは、取付け位置を確認した上で正しく行ってください。誤った位置に取付けると、変換アダプタやユニットの破損の原因になります。

5. 各部の名称と取付け方法

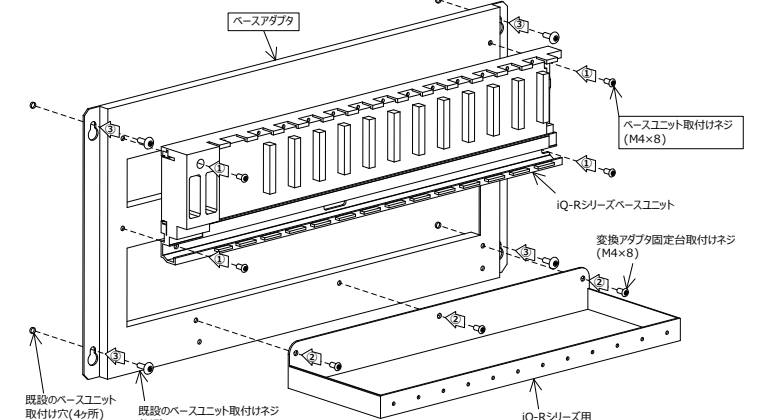
5.1 取付け方法

(1) JWシリーズまたはGLシリーズ → Qシリーズ



- Qシリーズベースユニットを、ベースアダプタに付属のベースユニット取付けネジ (M4×8) で固定してください。(4ヶ所)
- Qシリーズ用変換アダプタ固定台を、変換アダプタ固定台に付属の取付けネジ (M4×8) で固定してください。(2ヶ所)
- ベースアダプタを盤面に、既設のベースユニット取付けネジ (M5) で固定してください。(4ヶ所)

(2) JWシリーズまたはGLシリーズ → iQ-Rシリーズ



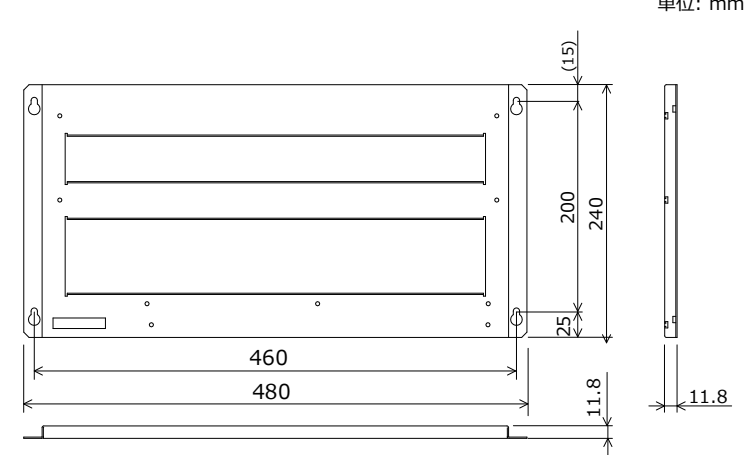
- iQ-Rシリーズベースユニットを、ベースアダプタに付属のベースユニット取付けネジ (M4×8) で固定してください。(4ヶ所)
- iQ-Rシリーズ用変換アダプタ固定台を、変換アダプタ固定台に付属の取付けネジ (M4×8) で固定してください。(3ヶ所)
- ベースアダプタを盤面に、既設のベースユニット取付けネジ (M5) で固定してください。(4ヶ所)

5.2 締め付けトルク

ユニットの取付けネジは、下記の規定トルクで締め付けるようにしてください。締め付けトルクが適正でない場合は、落下、短絡、故障、誤動作の原因になります。

ネジの箇所	締め付けトルク範囲
ベースユニット取付けネジ(M4)	1.39~1.89N・m
変換アダプタ固定台取付けネジ(M4)	
ベースアダプタ取付けネジ (M5)	2.75~3.63N・m

6. 外形寸法図



禁無断転載

本説明書の一部または全部を当社に断りなく、いかなる形式でも転載または複製することを堅くお断りします。
©2022 MITSUBISHI ELECTRIC ENGINEERING COMPANY LIMITED ALL RIGHTS RESERVED

MELSEC, MELSEC iQ-R は三菱電機株式会社の日本における登録商標です。
ERNT は三菱電機エンジニアリング株式会社の日本における登録商標です。
Memocon は株式会社安川電機の登録商標です。
その他、本文中における会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

製品保証内容	
ご使用に際しましては、以下の製品保証内容をご確認いただきますようお願いいたします。	生産中止後の有償修理期間
無償保証期間と無償保証範囲	(1)当社が有償にて製品修理を受け付けることができる期間は、その製品の生産中止後7年間です。 生産中止に関しましては、販売店経由にて連絡いたします。 (2)生産中止後の製品供給(補用品も含む)はできません。
無償保証期間中に製品に当社側の責任による故障や瑕疵(以下併せて「故障」と呼びます)が発生した場合、当社がお買い上げいただいた販売店を通してご返却いただき、無償で製品を修理させていただきます。	機会損失、二次損失などへの保証義務の除外
■無償保証期間 製品の無償保証期間は、お客様にてご購入後またはご指定場所に納入後1年間とさせていただきます。ただし、当社製品出荷後の流通期間を最長6ヶ月として、製造から18ヶ月を無償保証期間の上限とさせていただきます。また修理品の無償保証期間は、修理前の保証期間を超えて長くなることはありません。	無償保証期間の内外を問わず、当社の責任に帰することができない事由から生じた損害、当社の製品の故障に起因するお客様での機会損失、逸失利益、当社の予見の有無に関わらず特別の事情から生じた損害、二次損害、事故補償、当社製品以外への損害およびその他の業務に対する保証については、当社は責任を負いかねます。
■無償保証範囲 使用状態、使用方法および使用環境などが、取扱説明書、ユーザーズマニュアル、製品本体注意ラベルなどに記載された条件、注意事項などに従った正常な状態で使用されている場合に限定させていただきます。	製品仕様の変更
	カタログ、マニュアルもしくは技術資料に記載されている仕様は、お断りなしに変更される場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

三菱電機エンジニアリング株式会社

営業統括部	〒102-0073 東京都千代田区九段北1-13-5 (ヒューリック九段ビル) TEL (03) 3288-1103 FAX (03) 3288-1575
東日本営業支社 (関東甲信越以北担当)	〒102-0073 東京都千代田区九段北1-13-5 (ヒューリック九段ビル) TEL (03) 3288-1743 FAX (03) 3288-1575
中日本営業支社 (中部・北陸地区担当)	〒450-0002 名古屋市中村区名駅2-45-7 (松岡ビルディング) TEL (052) 565-3435 FAX (052) 541-2558
西日本営業支社 (近畿地区担当)	〒530-0003 大阪府北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル) TEL (06) 6347-2926 FAX (06) 6347-2983
中四国支店 (中国・四国地区担当)	〒730-0037 広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル) TEL (082) 248-5390 FAX (082) 248-5391
九州支店 (九州地区担当)	〒810-0001 福岡市中央区天神1-12-14 (紙与瀬辺ビル) TEL (092) 721-2202 FAX (092) 721-2109

技術お問い合わせ

名古屋事業所
技術サポートセンター
TEL.0568-36-2068 FAX.0568-36-2045
受付/9:00~12:00, 13:00~17:00 月曜~金曜 (土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常業務日)

この印刷物は2022年5月の発行です。なお、お断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。
2022年5月作成
50D-FG0636-A